



# 校内研便り

昭和小  
NO 5  
R2. 7. 2  
研究主任

## 防災学習をしました。

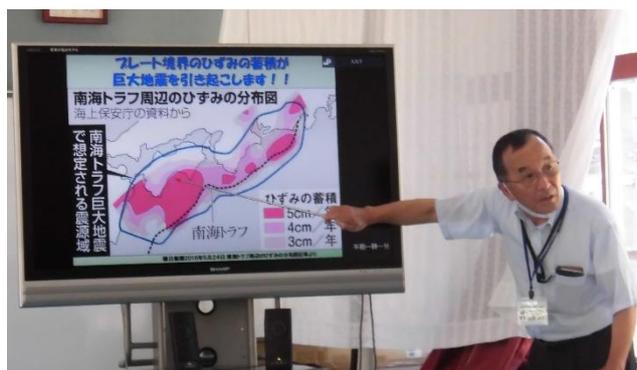
7月1日(水)の校内研修で、防災教育アドバイザーの松岡 雅士先生に「災害に強い学校づくり」について講話をしていただきました。

『まずは、校区を歩いて知る。』ことからお話が始まり、【自然の力を正しくおそれることが大事】ということで、土砂災害について実際の映像も交えながら説明をしてくれました。

危険箇所数が全国7位という高知県とのことです。小さい子どもと高齢者の視点で災害に強い地域づくりをすすめることが大切だそうです。

また、これからは一人一人が自分の「避難スイッチ」をもつこともおすすめだそうです。どのタイミングで避難するのかを決めるスイッチだそうです。

興津や十川、本山などの実践例も紹介していただきました。フィールドワークや防災マップづくりの際には、専門家にきていただくとよいなど色々なアドバイスをいただきました。



災害弱者の視点に立ち、子どもたちが地域貢献の気持ちで、楽しみながら取り組むことが長く取り組める秘訣だそうです。

今回の研修で、昭和小学校地区の防災情報等も知ることができ、有意義な時間となりました。松岡先生には、2学期にも教えていただくことになっているので、引き続き防災学習を深めていきたいと思ひます。

